

## 審査基準

### 1 第1次審査

#### ア 審査委員審査項目

審査項目	審査内容	配点
業務への理解度	本業務の目的及び趣旨を的確に理解し、明確かつ具体的な提案となっているか。	50
実施体制	事業内容の実施に当たり十分な人員配置、役割分担がなされているか。	
業務提案全般	仕様書を踏まえた提案であり、業務目的、条件、内容を理解した提案書となっているか。	
実現可能性	提案内容のスケジュールは適切で、実現可能なものとなっているか。	
企画提案力	企画提案書はわかりやすく、説得力がある内容となっているか。	
計		50
50点×5委員		250

#### イ 事務局算定項目

算定項目	算定基準	配点
業務実績	本業務に関する業務実績	25
見積金額	配点×（全企画提案者中最低見積金額）／（当該企画提案者見積金額） ※企画提案者が1者の場合は3（配点の6割）とする。	25
計		50
1次審査 合計（満点）		300

### 2 第2次審査

#### ア 審査委員審査項目

審査項目	審査内容	配点
魅力発信	被招聘者の人選	100
	スポット	
	効果への期待	
市民向け講座	講座の内容	100
	集客性	
追加・独自提案	仕様書に定める事項以外において、独自の効果的な提案となっているか。	
説明能力・質疑応答	・説明は分かりやすく説得力はあるか。 ・質疑への応答は、明快で適切か。	
合計		100
100点×5委員		500

総合点（満点）	800
---------	-----

### 3 配点及び評価

ア 第1次審査 300点（50点×5委員+事務局算定10点×5）

イ 第2次審査 500点（100点×5委員）

ウ 第1次審査及び第2次審査の合計800点で評価を行う。